

第43回バーサーロペット・ジャパン 新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

第43回バーサーロペット・ジャパン（以下「本大会」とする。）の開催にあたり、参加者をはじめ大会に携わる関係者や市民の安全を確保するため、全日本スキー連盟競技本部が定める「SAJ 競技会における感染症対策ガイドライン」に準じた感染症対策ガイドラインを策定します。

以下の内容をご了承いただいた上で、お申し込みください。

なお、今後の状況により内容の変更や修正等がありますことを予めご了承ください。

1. 開催の前提条件

- ①緊急事態宣言の発令またはこれに準ずる措置（移動制限や不要不急の外出自粛など）が取られていないこと。
- ②開催地の自治体（北海道・旭川市）からイベント等の中止が要請されていないこと。
- ③感染状況や感染拡大リスク等を踏まえても、安心安全な大会運営が可能であること。

2. 感染拡大防止のための遵守事項

本大会につきましては、次の遵守事項すべてに同意の上ご参加ください。

（申込みをされた方はすべての項目に同意したものと判断させていただきます。）

- ① 次に該当する場合は参加・来場を見合わせてください。
 - ・発熱（37.5℃以上）を認める。
 - ・せき、のどの痛みなど風邪の症状がある。
 - ・だるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある。
 - ・嗅覚や味覚の異常がある。
 - ・体が重く感じる、疲れやすい等の症状がある。
- ② 新型コロナウイルスの感染者、濃厚接触者等の参加要件
 - ・症状のある方は、発症日から7日間経過し、かつ、症状軽快から24時間経過している場合、8日目から参加可能。
 - ※ただし、入院している場合には、発症日から10日間経過し、かつ、症状軽快後、72時間経過した場合には11日目から参加可能とする。
 - ・無症状の方は、検体採取日から7日間を経過した場合には8日目に参加可能。また、5日目の検査キットによる検査で陰性を確認した場合には、5日間経過後（6日目）に参加可能とする。
 - ※過去に罹患した再陽性者で、医師の判断を得た者はこの限りではない。
- ③ 体調管理チェックシートに必要事項を虚偽なく記入し、大会当日に確認を受ける(提出)こと。
 - ※シートは2月下旬に発送予定
 - ※シートに記載された個人情報は、感染症予防対策を目的として保健所や医療機関等の第三者機関へ提供することがあります。
- ④ 大会終了後も、各自で体調管理（記録）を行うよう心がけてください。

3. 体調チェックに関すること

大会に関わるすべての人の健康状態等を把握・管理するため体調管理チェックシートの提出と検温にご協力ください。

① チェックシートについて

- ・参加申込みをいただいた方には、2月下旬にインフォメーションと併せてチェックシートを送付します。大会1週間前（クロスカントリー3月4日・歩くスキー、ミニロペット、スーパースプリント3月5日）からの体調や体温を記録してください。
- ・チェックシートは、大会当日に会場内で提出していただきます。
※その他詳細は、チェックシートと併せてご案内します。
- ・チェックシートを提出できない場合や虚偽がある場合、また、チェックシートで該当する項目がある場合は参加できません。

② 検温について

- ・大会当日の来場時に検温を実施します。チェックシートで問題がない場合でも、発熱（37.5℃以上）が確認された方は参加できません。

クロスカントリー	3月11日（土）	7：00～8：30
歩くスキー、ミニロペット、スーパースプリント	3月12日（日）	7：00～9：00

重要

①②を基に主催者の判断で参加をお断りした場合でも、参加料は返金いたしません。

4. 競技および会場に関すること

① スタートについて

- ・競技時以外はマスクを着用。
※ネックウォーマーなどでも良い。
- ・ウォーミングアップの際は、十分な距離を保つことで、マスク等は外してよい。
- ・選手同士、コーチ、スタッフ等とは1～2mの対人距離を取る。
- ・外したマスクや使用したティッシュペーパー等は、自分で管理し処理する。

② フィニッシュ

- ・フィニッシュ後、呼吸が整い次第マスクを着用。
- ・フィニッシュ直後で呼吸が荒いときは、1～2mよりも更に対人距離を取る。

③ 休憩所等について

- ・出入口に手指消毒液を設置する。
- ・1～2m対人距離を保つようなスペースを確保する。
- ・30分に1回以上、数分間、部屋のすべての空気を外気と入れ替える。

④ 表彰式について

- ・授与者、表彰者ともに、メダル等の授受前に手指消毒を行う。
- ・授与者と握手やハグは行わない。

⑤ 飲食について

- ・参加者およびスタッフが食事する場合には1～2mの十分な距離をとり対面しないようにし、食事中の会話は控えるようにする。

⑥ その他

- ・ゴミは可能な限り持ち帰る。
- ・トイレに並ぶ際は、他の方と距離を取る。

5. その他

- ・大会前は、「手洗い・手指消毒・マスク着用・3密回避」などの基本的な感染症対策に取り組み、健康維持に努めてください。
- ・競技時以外は、マスクの着用のご協力をお願いいたします。
- ・参加者及び関係者は、会場内の複数箇所に設置する消毒液で手指消毒を十分に行ってください。また、咳エチケットのご協力もお願いいたします。
- ・会場内では1～2mの対人距離を保ち、大声を出さないようお願いいたします。
- ・体調不良を感じた場合は、速やかに会場内及びコース上のスタッフにお申し出ください。
- ・宿泊における対策として可能な限り個室とし、集団で向かい合っただけの食事はお控えください。
- ・新型コロナウイルスワクチンの接種が可能な方については、接種した上での参加を推奨いたします。
- ・65歳以上の方、基礎疾患を有する方は、感染により重症化するリスクが高いことを認識したうえでの参加をお願いいたします。
- ・主催者が行う感染症対策へご協力ください。大会運営に支障をきたすような行為（非協力的行為）があった場合は参加を辞退していただきます。
- ・本大会で主催者が加入する保険では、新型コロナウイルス感染症は補償の対象外となります。
- ・大会役員およびスタッフも、参加者同様に体調チェックを行い、運営に従事します。
※全員マスク着用，必要に応じてフェイスガードや使い捨てビニール手袋を着用します。